

「認知症～その人らしい生活を支えるために～」

開催報告

平成26年11月1日（土）に第14回刈谷地域リハ・ケアネットワーク作りの会勉強会を開催いたしました。

今回の「認知症」は以前から要望が多かったテーマで、予想をはるかに超えた申込者となり、急遽会場を変更させていただきました。今や社会問題ともなっている認知症、実際に関わっている介護支援専門員や介護職員の方々などが真剣に講義を受けられました。活発な質疑応答もあり、身近でありながら、課題の多いテーマであることを再認識しました。



当院の丹羽神経内科部長の『認知症の診断と治療』の講義で医学的な知識を、杉浦作業療法士の『認知症～その人らしさとは～』では、対象者と関わる際のポイントを、刈谷中央地域包括支援センター内藤主任介護支援専門員の『刈谷市の認知症の取り組み』では行政の動向を講義していただきました。

参加者の皆さんには、様々な角度からの取り組みを知っていただくよい機会となりました。

今後も、地域のニーズに合わせた情報の発信と、連携の強化を目的に活動を進めてまいります。よろしくお願いいたします。

リハビリテーション科
作業療法士 早川 淳子